

「広報についてのアンケート」実施報告

三重県が提供するテレビ・ラジオ広報番組や新聞広告の広報効果を知り、今後の広報活動の参考とするため、「広報についてのアンケート」を実施しました。

アンケートにご協力いただきましたe-モニターのみなさんにお礼を申し上げますとともに、アンケートの実施結果を、下記のとおり報告します。

同アンケートの内容及び回答集計については、e-モニターのホームページ(下記リンク先)をご覧ください。

<http://www.e-kocho.pref.mie.jp/monitor/index.html?a=top;result&id=75>

なお、各項目のパーセンテージについては、四捨五入しているため、合計が合わない箇所がありますので、ご了承ください。

記

アンケート概要

アンケート実施期間

平成 22 年 4 月 27 日から平成 22 年 5 月 18 日まで

意見募集の結果

対象者数 1,371 名
回答者数 979 名
回答率 71.4%

回答者属性

性別 【男性】 527 名 53.8% 【女性】 452 名 46.2%

年代別

	【20代】	【30代】	【40代】	【50代】	【60代】	【70代以上】
	93 名	226 名	263 名	213 名	133 名	51 名
	9.5%	23.1%	26.9%	21.8%	13.6%	5.2%

就任年度別

	【20代】	【30代】	【40代】	【50代】	【60代】	【70代以上】
H20 年度	21 名 2.1%	31 名 3.2%	37 名 3.8%	33 名 3.4%	22 名 2.2%	9 名 0.9%
H21 年度	35 名 3.6%	103 名 10.5%	129 名 13.2%	108 名 11.0%	70 名 7.2%	30 名 3.1%
H22 年度	37 名 3.8%	92 名 9.4%	97 名 9.9%	72 名 7.4%	41 名 4.2%	12 名 1.2%

【設問 1】 県政の情報源について(複数回答)

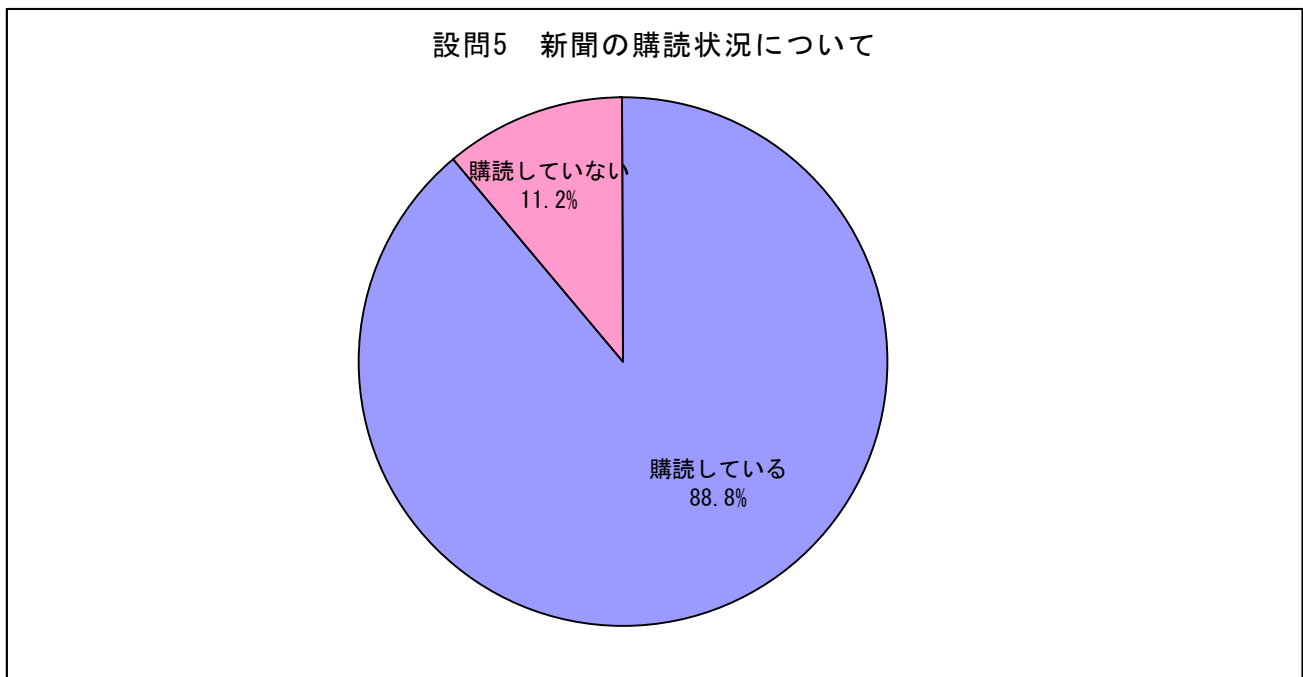
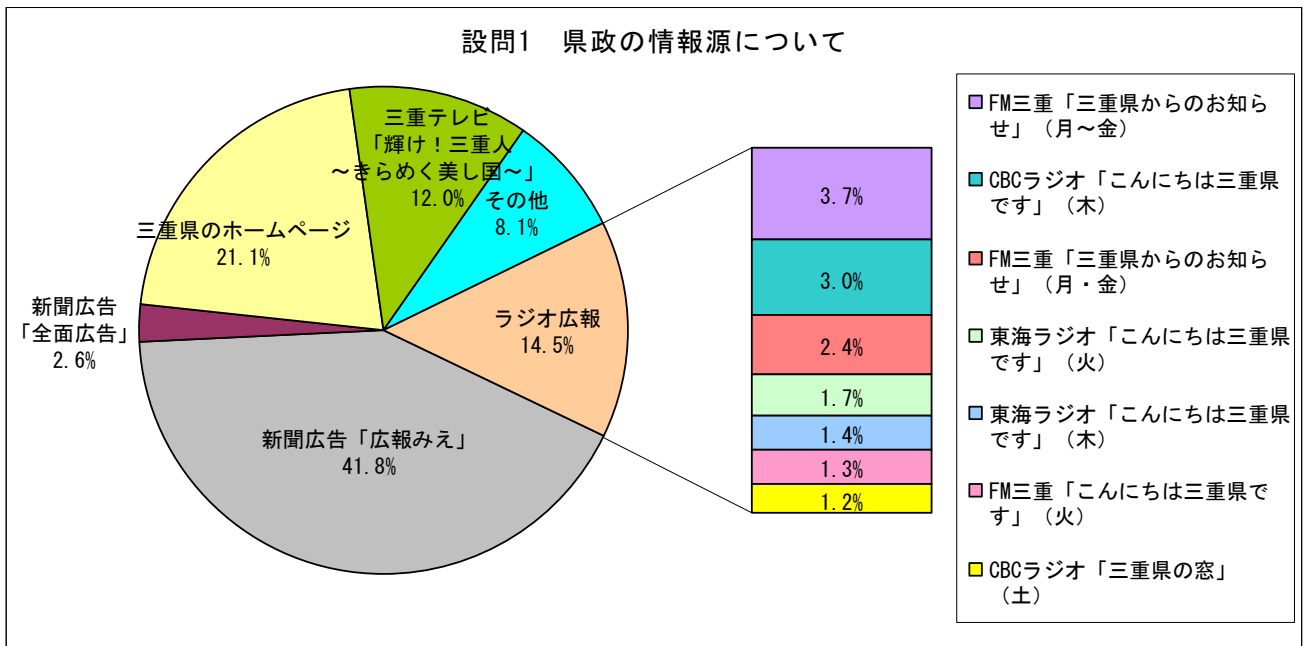
【設問 5】 新聞の購読状況について

設問1で、県広報紙「県政だより みえ」以外の県提供のテレビ・ラジオ広報番組や新聞広告などの広報についてお聴きました。

結果は、新聞広告「広報みえ」が全体の 41.8%と、4 割強を占め、続いて三重県のホームページが 21.1%、三重テレビ「輝け！ 三重人～きらめく美し国～」が 12.0%となっています。

設問 5 でお聴きした購読状況の結果もあわせてみると、新聞を購読している世帯がおよそ 9 割にのぼることから、今後も新聞広告の効果を最大限に活かす広報をしていきたいと考えています。

「輝け！ 三重人～きらめく美し国～」についても、県職員が直接出演して県政について説明するコーナーを設け、県政を身近に感じてもらえるような番組づくりをしているところですが、皆さんからいただいたご意見を踏まえ、今後も内容を充実させ、録画してでも見たいと思っただけけるような番組にしていきたいと考えています。



【設問 2】 県提供のテレビ・ラジオ広報番組と新聞広告について(自由記述)

設問 2 では、県提供のテレビ・ラジオ広報番組と新聞広告についてのご意見をお聞きしました。

テレビ広報番組への意見

- 観光を特集してほしい
- 三重県出身の有名人を起用してほしい
- 三重テレビ以外でも広報番組をしてほしい
- 放送回数が少ない
- ケーブルテレビを活用してほしい
- 昼間の時間帯に再放送してほしい
- 時間帯が悪い(寝ているなど)など

【まとめ】

観光の番組については、観光・交流室で担当しており、広聴広報室では、県政全般の広報を担当しています。しかし、今後機会があれば観光についても取り上げたいと思います。

「輝け三重人～きらめく美し国」は、さまざまな分野で活躍する三重“人”にスポットを当てる番組としているため、有名人ではなく県民の皆さんにとって身近な人に出演していただいています。

また、三重テレビ以外のテレビ局(東海テレビ、中京テレビ、中部日本放送(CBC)、名古屋テレビ(メ〜テレ))においても、三重県提供の特別番組を製作し、広報を行っていますので、有名人の起用に関しては、三重県提供の特別番組の中で検討していきたいと思っています。

放送時間については、平成 20 年度に実施した e-モニターアンケートの結果も参考に設定しているところですが、来年度の事業見直し時期に再度検討したいと考えています。

厳しい財政状況の中で、放送回数を増やすこと、再放送すること、ケーブルテレビの活用を図ることは難しい状況ですので、より多くの方にご覧になっていただけるよう、さまざまな方法で現在の広報番組の周知に努めていきたいと考えています。

ラジオ広報番組への意見

- 毎日放送することが効果的
- 通勤時間に聞くのでその時間の回数を増やしてほしい
- 情報が自然と耳に入ってくる
- 5 分程度で終わってしまうのが残念

【まとめ】

ラジオ広報番組について、FM 三重で通勤・帰宅時間と想定される時間に放送枠を設けており、AM ラジオにつきましても、もっとも聴取率の高い時間帯に放送枠を設けています。

放送時間や回数については、厳しい財政状況の中で、これ以上増やすことは困難であるため、今後も、現在の放送番組の周知に努めていきたいと思っています。

新聞広告への意見

- 興味のある記事が多い
- 自由な時間に読めるので、回数を増やしてほしい
- 写真があった方がよい
- 子どもにもわかりやすい言葉や表現を使ってほしい

【まとめ】

新聞広告について、いただいたご意見を参考に、今後も見やすい紙面づくりを行っていきたくと思っています。今後写真を掲載する場合は、できる限り印象的な写真を選んでいきたいと思っています。

全体としては、テレビやラジオを見ない・聴かないというご意見も多数ありましたが、通勤時間のラジオ広報を聞いていただいている方や、テレビ広報を注目していただいている方もいて、皆さんのライフスタイルに応じてご利用いただくために、今後もいろいろな手法を活用して広報を行っていく必要があると感じています。

また、今年度は、「県政だより みえ」の裏表紙に、県提供の広報番組を毎回掲載し、周知に努めているところ です。

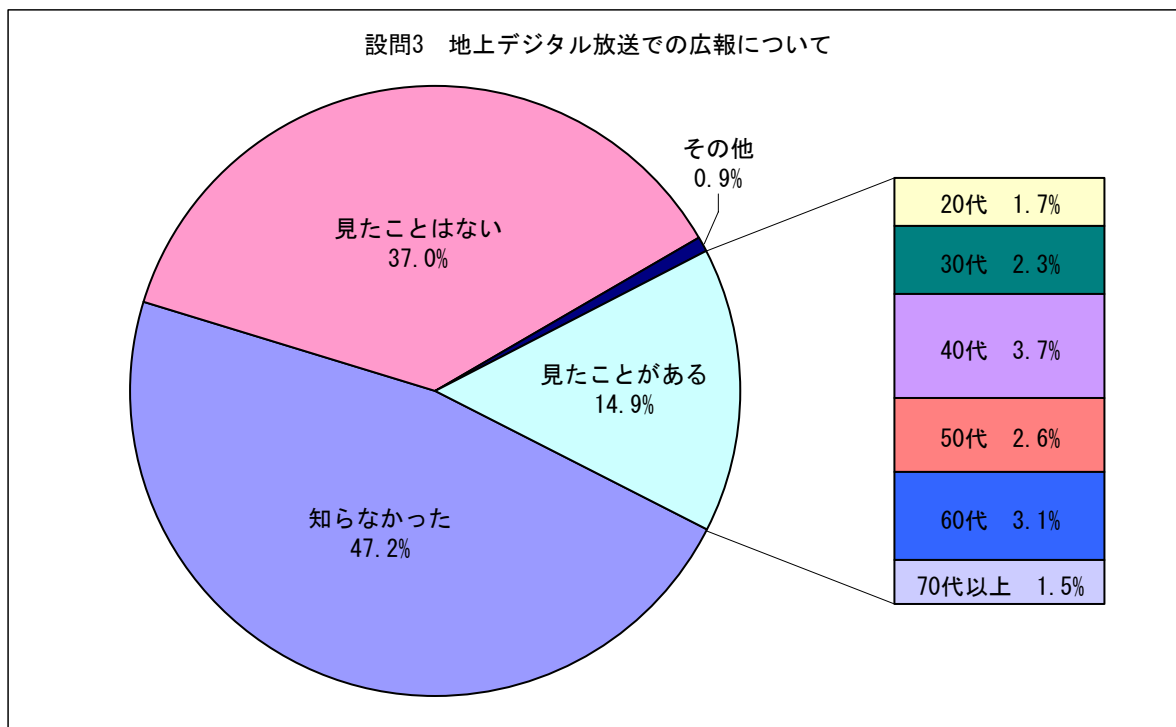
【設問3】 地上デジタル放送での広報について

設問3では、NHK 地上デジタル放送のデータ放送でお知らせしている県政に関する情報を、ご覧になったことがあるかお聴きました。

NHK 津放送局地上デジタル放送「防災・くらしネット」の「県からのお知らせ」について、地上デジタル放送に未対応という方も含めて、「知らなかった」「見たことはない」と答えた方が84.2%にのぼり、見たことがあると答えた方が14.9%、という結果になりました。

まず、皆さんに番組を知っていただくことが何よりも重要であるため、今後、番組の存在について「県政だより みえ」に掲載して広報していくなど、周知を図っていきたいと考えています。

なお、2011年7月の地上デジタル放送への完全移行に向けて、「県からのお知らせ」の内容についても、魅力的なものにしていきたいと考えています。



【設問 4】 今後、充実を図るべき情報提供手段について(自由記述)

設問 4 では、テレビ・ラジオ広報番組や新聞広告の他に、今後充実や新たに導入を図るべきだとお考えの情報提供手段をお聴きしました。

いただいたご意見

- 公共交通機関内の広告で掲示
- 駅ポスターやチラシ
- 市町だよりに載せる
- フリーペーパーを作る
- チラシを月に 1 回新聞に入れる
- 保育園や幼稚園・小中学校などに配付
- 図書館や公民館などの施設を利用
- 回覧板
- 大手スーパーやコンビニを利用
- ホームページの充実
- メールマガジン
- ツイッター
- 「県政だより みえ」で十分

現在、三重県では、地方情報誌「Kujira」にも情報を載せています。

また、コンビニ（サークル K、ローソン）やイオングループなどにもチラシを設置しています。

そのほか、楽天株式会社が運営する「楽天市場」内の「まち楽」にタイアップ企画として三重県情報を載せています。 <http://event.rakuten.co.jp/area/mie/tieup/>

メールマガジンにつきましても、各部局でさまざまなメルマガを配信しています。

（みえエクスプレス） <http://www.pref.mie.jp/optin/index.htm>

（その他） <http://www.pref.mie.jp/optin/maga.htm>

（観光三重） <https://www.kankomie.or.jp/mailmag/>

今後も、このような広報手法を皆さんに知っていただけるよう周知に努めるとともに、皆さんが手に取って見たいと思っただけの情報を、皆さんの身近なところで提供していく努力をしていきたいと考えています。

最後に、アンケートにご協力いただきましたモニターの皆さんに、改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。